

IAAER 第12回会計教育者および研究者世界会議 WICIパネルセッション報告



WICI Japan価値創造ドライバー探索分科会（VCD分科会）
2014年11月20日（木）





本日のAgenda

1. IAAER 2014概要
2. WICIパネルディスカッション
3. まとめ
4. MoU



WORLD CONGRESS IAAER 2014

概要

- 11/13(木) レセプション
 - ベッキオ宮殿500人の間
- 11/14(金)~11/15(金)
 - フィレンツェ大学社会科学キャンパス





WICIパネルディスカッション

11/14 10:00

- PANEL SESSION: WICI PANEL ON CONNECTIVITY, VALUE CREATION PROCESS AND DATA MANAGEMENT – A FRESH PERSPECTIVE
 - Chair: Stefano Zambon (Chair WICI Europe, and University of Ferrara - Italy)
 - Opening speaker: Masahiko Kon (Vice President of 3M Japan, Vice Chair of WICI Japan)
- Panelists:
 - PN1.1 Paul Druckman (CEO, International Integrated Reporting Council)
 - PN1.2 Amy Pawlicky (Chair, World Intellectual Capital Initiative - WICI, and American Institute of CPA)
 - PN1.3 Robert Obermaier (WICI Germany and University of Passau)
 - PN1.4 Shigeru Nishiyama (Graduate School of Commerce, Waseda University)



Stefano Zambon

Chair WICI Europe, and University of Ferrara - Italy

Stefanoさんの写真

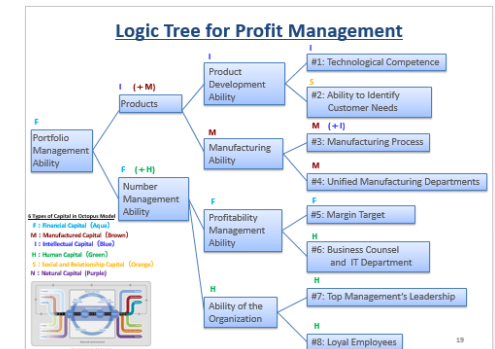


- 統合報告は、connectivityを必要としていますが、それは複雑なツールで、また長い挑戦の道のりであります。
- そこで本日は、ハイレベルのパネリストにお集まりいただき connectivity principleについて議論して頂きます。



- 3M Japan 会社概要説明
- 3MTMフィルムブラックアウトシステムの開発（仮説検証資料）

- WICI Japan 紹介
- VCD分科会紹介
- 3MJapanをパイロットに検討した、イノベーション、及び収益性のロジックツリーの説明





PN1.1 Paul Druckman (1)

CEO, International Integrated Reporting Council



- Connectivity is heart of IR Framework
- 統合報告は、価値創造ストーリーの絵を示します
- The logic tree is the way to go back to key driver of business
- “There’s more to business than financial aspects” という考えのもと、6つの資本という概念を出した。そして、企業はどの資本を利用するのか、正しい資本を利用しているのかが重要になる。



PN1.2 Amy Pawlicky

Chair, World Intellectual Capital Initiative - WICI, and American Institute of CPA



- 昆さんは、とても難しいコンセプトを説明されましたが、皆さんなぜそれらのKPIにフォーカスしたのかとそのConnectivityについては理解頂け桁と思います。
- KPIと財務指標を結び付けるうえでConnectivityは、とても重要です。
- Intangiblesについて有効に報告できていない企業が多いですが、企業の価値創造の中でintangiblesを捉えることが重要である。そのためには、数値化したKPIの利用だけでなく、数値化できないものについてはナラティブで報告することも考えられる。
- Intangiblesを企業に縦断的に導入し、導入することになりビジネス戦略を発展させるために利用すべきです。



PN1.3 Robert Obermaier

WICI Germany and University of Passau

Robertさんの写真



- WICI Germanyは、現在研究者、会計士、企業（SAP, Seimens, BMW, etc.）により構成され、Connectivity及び企業をどのように評価するかをテーマにして話し合っている。
- ビジネスの戦略やモデルを業績にリンクできないとビジネスを知ることができない
- Value Based Managementの重要なポイントの1つはKPIであり、今回のロジックツリーに関する研究はそのKPIの探索やConnectivityを示す1つの例として有用である。また、BSCもKPIを使うものであるが、必ずしもKPIの間の関係性が明確になっておらず、その面でも今回の研究は意義が大きい。
- 課題としては、connectivityとビジネスモデルである。特にビジネスモデルについては、内部管理用を外部報告書用の用途を考えて記載すべき。



PN1.4 Shigeru Nishiyama

Graduate School of Commerce, Waseda University

西山先生の写真



- 今回のロジックツリーは、BSCと類似性がある。ただ、10年から15年前に多くの日本企業がBSCを導入しようとした際の中心的な課題は、有効かつ適切なKPIの採用と、KPIの間での因果関係の明確化であった。今回のロジックツリーは、KPIの探索と、ConnectivityにつながるKPIの間の因果関係の明確化、また資本概念とKPIの関係の明確化のモデルとして大きな意味、価値がある。なお、6つの資本のうちナチュラルキャピタルはKPIとリンクされていないが、これはナチュラルキャピタルが、企業の活動の根本的なベースという位置づけ的なものであるからだと考えられる。
- 今後、今回の成果を、内部管理で活用していくこと（一部は活用しているかもしれないが）、またIntegrated Reportとして外部報告へつなげてほしい（本社の承認などの制約はある可能性はあるが）と考えている。



PN1.1 Paul Druckman (2)からのパネル後のメール

CEO, International Integrated Reporting Council

Dear All

I wanted to convey my regard for the way the session evolved and for all the thinking that went into its preparation. **I was very struck by the model that 3M Japan have shared, I will try to make sure a great number of others are aware of the logic tree concept throughout the world.**

Best wishes

Paul

..sent from my mobile device, please excuse spelling errors



まとめ

- WICI Japan価値創造ドライバー探索分科会の活動成果として、ロジックツリーで価値創造ドライバーの非財務指標と財務指標のコネクティビティーを示す試み「logic tree concept」については、高い評価をワールドワイドで得られた。



MOU

■ MoU締結に関する説明

2013年6月に正式締結された
WICIとIIRCとの相互協力組織
としてのMoU（相互協力確認書）
にもとづき、WICI-G会長はIIRC
のワーキング・グループに正式
メンバーとして参加し、＜IR＞フレームワーク
等の作成作業に参加してきた。

なお、当該MoUは改訂され、
2014年11月14日に正式調印された。



W I C I
the world's business reporting network